

彦根市子ども・若者会議、次期彦根市子ども・若者プランに対する委員意見等

(前回会議に提案した意見等)

1 「ひとり親家庭の子どもの居場所づくり事業」を次期計画では明確に位置づけてほしい。

2 「不登校」について 次期計画に指標をあげてほしい。

例: 不登校児童・生徒の相談件数(増減)。

「相談件数の減少＝何かの手立てを見つけられて前向きに進められている」

3 外国にルーツのある子ども・若者の状況を把握する視点・何か指標を設定できないか。

4 高校中退者の状況把握・何か指標等を設定できないか。

5 令和元年 10 月 1 日に改正する法律について(幼児教育の無償化)

本当に必要とされる方に漏れなく周知・案内が行えるのか知りたい。

(会議当日・今回提案する意見等)

6 子育てと仕事の両立はとても難しいこと。就学前の子どもがいる場合に、フルタイムで就労することは大変難しい。そのような中において、病児病後児保育事業とファミリーサポートセンター事業は大変ありがたい支援であった。